

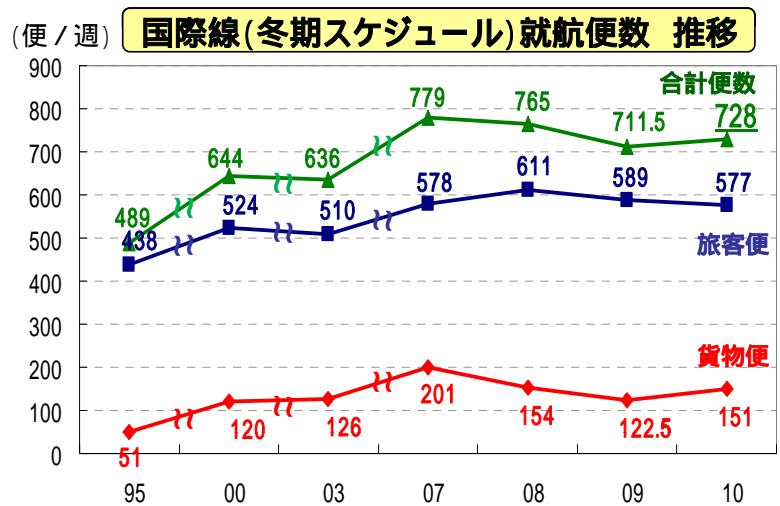
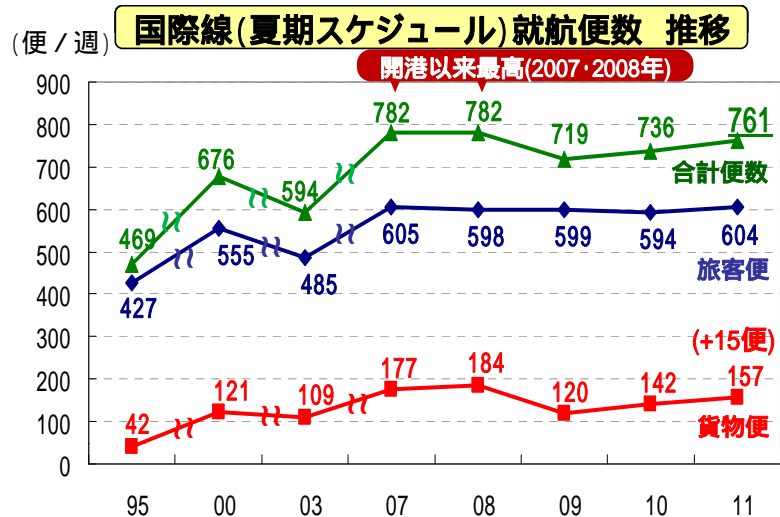
《海港と空港の連携》

平成23年度
関西国際空港における
航空物流機能強化の取組

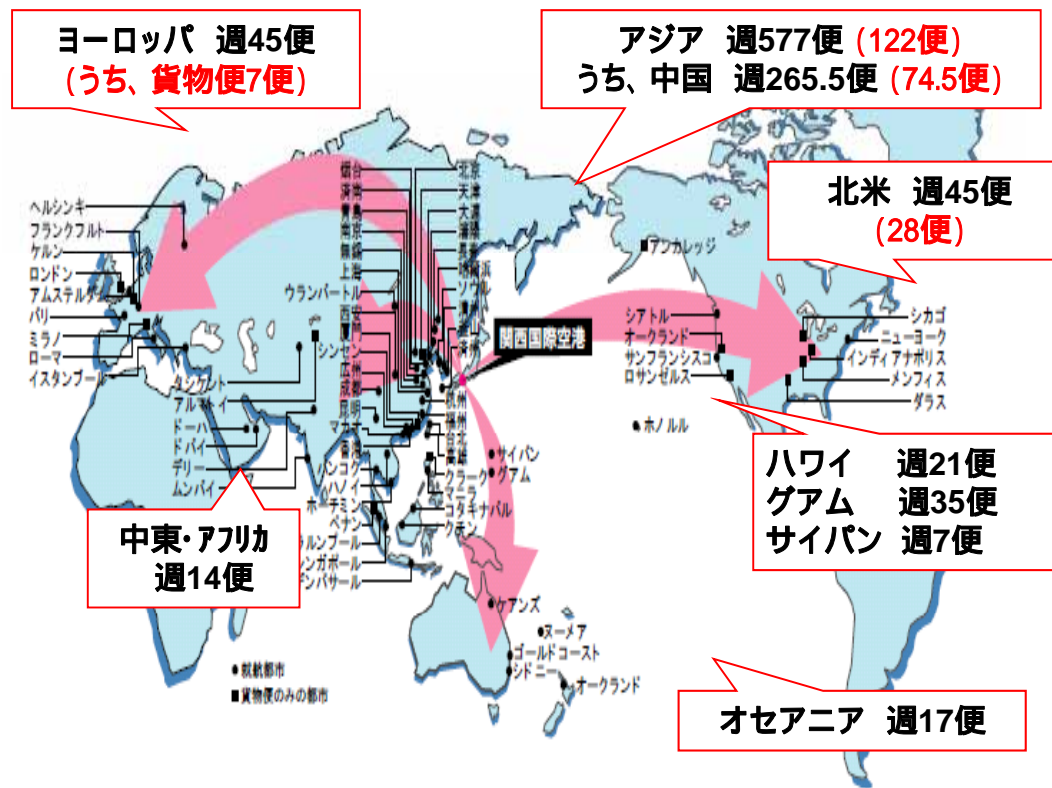
戦略的な国際航空ネットワークの形成・1

関空の国際線便数・ネットワーク（2011年夏期スケジュール）

国際線就航便数の推移



国際線就航状況 < 2011年夏期スケジュール >



航空会社数	57社
就航国(地域)数	26ヶ国・地域
就航都市数	73都市
就航便数	761便/週

就航国(地域)
アメリカ、(グアム・サイパン)、イギリス、フランス、ドイツ、オランダ、イタリア、フィンランド、トルコ、ウズベキスタン、カザフスタン、UAE、カタール、韓国、中国、(台湾)、モンゴル、フィリピン、ベトナム、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、インド、オーストラリア、ニュージーランド

※ 夏期スケジュール期間中のピーク月(8月)の計画です。

戦略的な国際航空ネットワークの形成・2

2010年冬期スケジュール以降の国際貨物便の新規就航・増便

2011年5月14日現在

	方面	路線	航空会社	内容	開始時期	
貨物便	-	-	フェデラルエクスプレス	+ 週1便(42 43便)	'10/ 10月	
	欧米	フランクフルト	ルフトハンザカーゴ	+ 週1便(4 5便)	'10/ 11月	
		ミラノ	カーゴルックスイタリア	+ 週1便(1 2便)	'10/ 11月	
	アジア	ソウル	アジアナ航空	+ 週1便(2 3便)	'10/ 11月	
		シンガポール	シンガポール航空カーゴ	+ 週2便(新規)	'11/ 5月	
	中国	青島	全日本空輸	+ 週1便(2.5 3.5便)	'10/ 10月	
		天津	全日本空輸	+ 週1便(0 1便)	'10/ 10月	
		上海	中国貨運航空	+ 週1便(6 7便)	'10/ 11月	
		上海	中国国際貨運航空	+ 週3便(0 3便)	'11/ 3月	
		上海	中国貨運郵政航空	+ 週1便(6 7便)	'11/ 3月	
		天津	中国貨運郵政航空	+ 週5便(新規)	'11/ 3月	
					計 + 週18便	

戦略的な国際航空ネットワークの形成・3

関空の貨物便就航路線ニーズ調査結果（平成22年度）

調査内容

- 設問1 関西空港の貨物便就航路線として貴社の物流に必要な路線
- 設問2 貴社の航空物流動向に関する今年後半以降の見通し
- 設問3 その他、関西国際空港の航空物流利用に対するご意見・ご要望

調査実施主体

国際物流戦略チーム・関西国際物流効率化推進協議会
(社団法人関西経済連合会・大阪府・関西国際空港株式会社)

調査対象

関西に生産拠点を有する主要企業・物流拠点を有する主要企業等
(調査配布あたっては以下の各団体様のご協力をいただきました)
社団法人関西経済連合会・大阪商工会議所・京都商工会議所
神戸商工会議所・堺商工会議所・東大阪商工会議所

日本化学繊維協会・独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿支部
航空貨物運送協会大阪国際部会・和歌山国際経済サポートデスク

調査期間

平成22年8月9日～9月7日

ご回答企業数

117社 (荷主企業78、物流企業39)

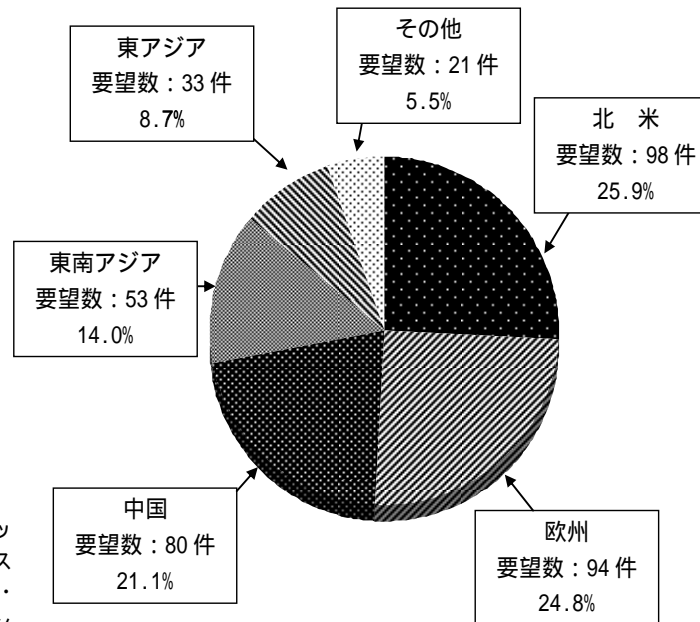
貨物便就航路線ニーズ・ご要望調査 ご回答企業名 () (50音順)

企業名の公表をご承諾いただきました企業様のみを掲載しております。

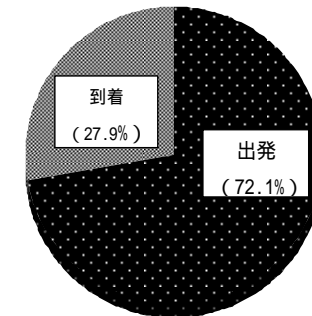
アートコーポレーション(株)、旭化成せんい(株)、アサヒビール(株)、(株)アシックス、アストラゼネカ(株)、アツジ工業所、伊藤忠ロジスティクス(株)、ANA ロジスティクスサービス(株)、NI 帝人商事(株)、オンキヨー(株)、(株)カルディオ、グラス・ファイバー工研(株)、(株)クラレ、黒田電気(株)、ケイヒン航空(株)、ケイラインロジスティクス(株)、(株)KSA インターナショナル、鴻池運輸(株)、(株)コクサイエアロマリン(株)、三善(株)、三洋電機(株)、島研摩機材(株)、(株)島精機製作所、(株)島津製作所、シャープ(株)、シャープトレーディング(株)、住友金属工業(株)、住友金属物流(株)、西濃シェンカー(株)、センチュリー山久(株)、ダイキン工業(株)、大日本スクリーン製造(株)、タツタ電線(株)、田辺三菱製薬(株)、(株)テツタニ、東亜パルプエンジニアリング(株)、長田通商(株)、西日本鉄道(株)、(株)日新、日新電機(株)、(株)日本エーエムシー、(株)日本触媒、パナソニック(株)、(株)阪急阪神エクスプレス、(株)パンテック、阪和興業(株)、(株)フセラシ、プラスカーゴサービス(株)、(株)堀場製作所、丸紅物流(株)、三井化学(株)、三菱レイヨン(株)、村田機械(株)、(株)村田製作所、(株)メタルワン、(株)ユニックス、(株)淀川製鋼所、レンゴー(株)他

1. 【方面別ニーズ・ご要望の結果】

昨年度同様、関空から欧米方面への就航・増便要望がほぼ半数を占め、次いで中国、東南アジアなどアジア方面へのニーズが存在。



【出発・到着の割合(全回答数)】



- ・ 北米、欧州方面共に出発便の要望が多く(前回同様)、アジア方面に向けても出発便の要望が多く寄せられた。
- ・ 成田・羽田へのシフトを懸念するものの今後もアジアのみならず北米・欧州におけるネットワークの強化を望む背景に顧客に関空の利便性を訴えたいとの声も寄せられている。

関空後背地における国際航空貨物動向調査結果

背景

関空のネットワーク網が不十分なため、関西を中心とする関空後背地を発着する国際航空貨物の一定量が、成田をはじめとする関空以外の空港を利用しており、利用者からは関空のネットワーク網充実による利便性向上への強い要望がある。しかしながら、実際の物流動向については、従前明らかになっていなかった。



関空後背地を発着する国際航空貨物が、「どの国内空港から(へ)」、「どの海外都市へ(から)」、「どのくらいの貨物が」、輸出(入)されているのかを調査することで、ネットワークニーズを明らかにし、エアライン誘致への取組の一助とする。

調査概要

【調査対象】

関西に事業所を有する航空フォワーダーにより構成される「関西国際航空貨物運送協会」(KIFA)加盟の各事業所が、2010年(暦年)に取り扱った国際航空貨物。(協力事業者数 輸出:12社、輸入:7社)

【結果】

今回調査の対象とした世界38都市との航空機を利用した貨物輸出入において、輸出は約10.4%、輸入は約12.5%の貨物が、関空以外の空港を利用していた。〔対象貨物;大阪税関関空支所で通関手続きを行った航空貨物〕



2010年に関空後背地から輸出入された国際航空貨物のうち、輸出はB747型(ジャンボ)貨物専用機約300機分()、同じく輸入は約370機分の貨物が関空以外の空港を利用して輸出入されていたと推計。 B747型貨物専用機1機あたりの貨物搭載量を100tとして試算

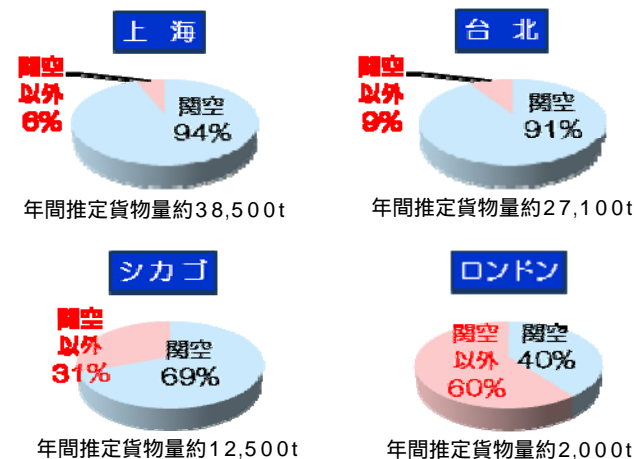
1.輸出入先地域ごとの関空以外の空港の利用率

輸 出		輸 入	
地 域 名	関空以外の利用率(%)	地 域 名	関空以外の利用率(%)
中 国	5.9	中 国	12.1
東・東南アジア(除く中国)	7.2	東・東南アジア(除く中国)	15.0
北 米	23.4	北 米	14.7
欧 州	18.6	欧 州	9.8

数値は、今回対象とした都市の数値をもとに算出した地域別の平均値

現状ネットワークが不足し、利用者から就航ニーズの強い、「北米」「欧州」向け貨物において、関空以外の空港の利用率が高い結果となった。

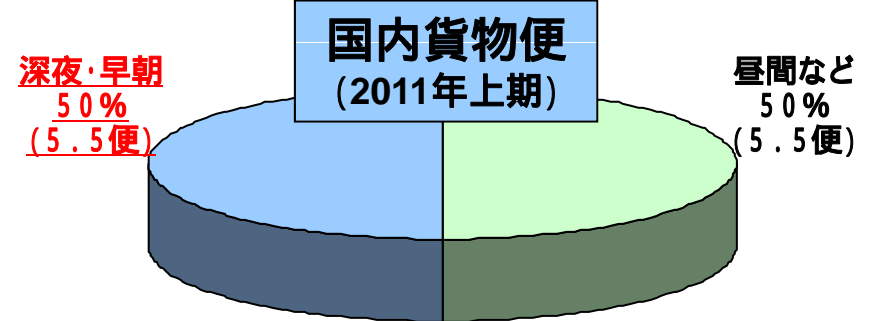
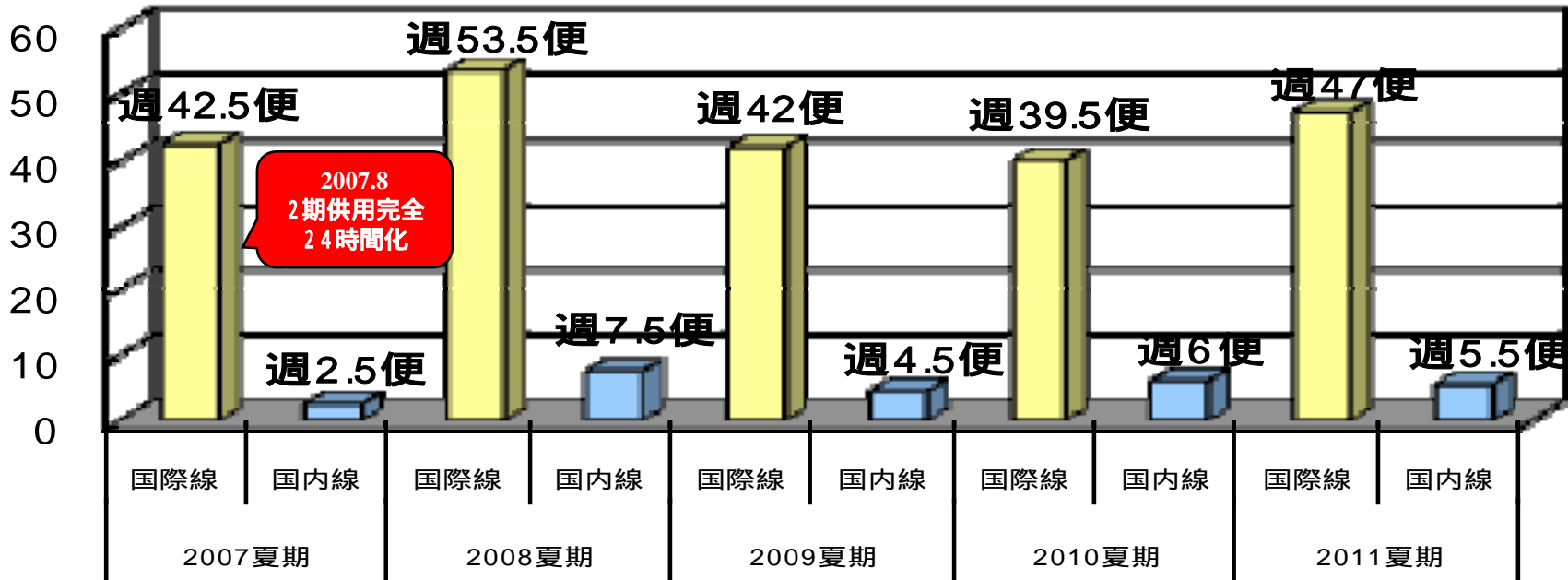
2.個別都市の結果(輸出の一例)



関空の24時間物流の促進

関空の深夜早朝便（23:00～翌6:00）の推移

2007年8月の2期開港以降、深夜早朝貨物便は概ね高い割合（約3割）を維持。



(関西国際空港(株)調べ)

平成22年度「関空物流ニュービジネスモデル」5事業を引き続き支援 「KIX AIR CARGO MEETING 2011」の開催

関西空港を活用した国際物流の活性化を目的として、民間企業による積極的な取組を支援する制度を「関西国際空港全体構想促進協議会」との連携事業として平成22年度においても実施し、認定5事業を引き続き支援。

	事業者	事業名称	事業内容
1	アクロスジャパン(株)	中国向け「加工食品」輸出事業	中国向けに、関西産地の「加工食品」の輸出・販売を拡大するために、関空を利用した物流システムを開発し、輸出関連手続き・現地販売の側面支援を行う。
2	ANAロジスティクスサービス(株)	中国向け鮮魚輸出モデルの開発事業	近隣漁港で水揚げされた鮮魚を関西空港～中国へ高速輸送するモデルルートを開発し、鮮度・安全性をセールスポイントとした「関空ブランド商品」として上海を中心に流通網を開拓する。
3	関空運輸(株)	アジア向け「農産物」輸出事業	現在アジアでは、日本の農産物は非常に高い評価を受けており、日本産農産物へのニーズは非常に高い。関空を拠点として日本の農産物を産地直送でアジア各国へ安定的に輸出供給し、関空の活性化は図るとともに需要の掘り起こしを行う。将来に不安を抱える農家に新しい需要を創り出し、安定して農業に取り組める環境を目指す。
4	(株)南海エクスプレス	リードタイム短縮型新商品の開発事業	これまでのエクスプレス貨物については、空港内持ち込み時間は、航空機出発の3時間前が通常であったが、更なる緊急貨物に対応するため、日本の空港では初めて、出発の20分前まで貨物を受託できるシステムを開発し、関空が緊急輸送にも対応できる空港であることをアピールする。
5	ワコン(株)	食料品輸出梱包の開発事業	関空から関西の「食」の輸出を実現するため、梱包は非常に重要な要素となる。そこで、汎用性の高い低コスト梱包資材を開発、保冷剤の選定基準を策定する。また同時に、関空島内で、小口梱包サービスを低コストで提供することを目指す。

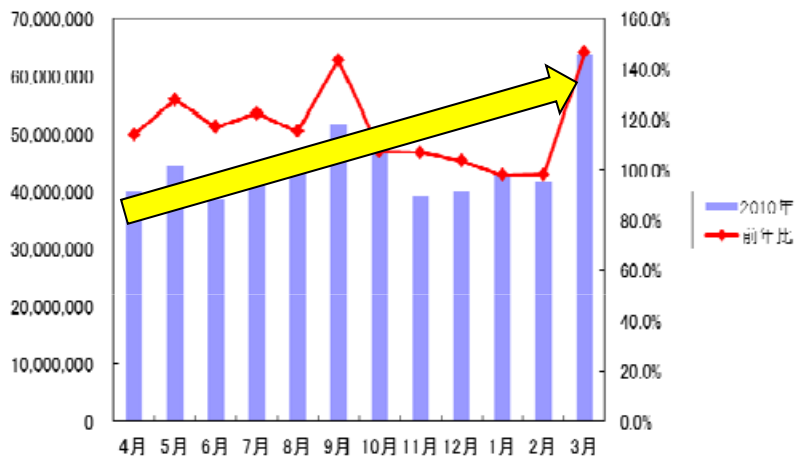
荷主企業様、貨物事業者様、エアライン様等の関空を取り巻く各ステークスホルダーが相互のコミュニケーションを深め、より具体的なビジネスに直結する場を設ける。

日時	イベント名	場所	内容
2011年5月27日	第2回医薬品業界セミナー	関西国際空港	・荷主企業によるKIX - Medica利用状況の紹介 ・上屋オペレーターによる医薬品取り扱いサービスの紹介
2011年6月29日 ～7月1日	医薬品・化粧品物流搬送EXPO	東京ビックサイト	・医薬品専用共同定温庫「KIX - Medica」の紹介 ・「KIX COOL CHAIN AREA」のPR (共同出展: ユナイテッド航空・ルフトハンザカーゴ・エールフランス/KLMカーゴ エンバイロテナー・CKTS・阪急阪神エクスプレス)
2011年7月下旬頃	「食」輸出セミナー	関西国際空港	・「食」輸出の取組についてのPR ・2011年度海外での物産展、商流についての説明
2011年7月～	各地域セミナー(数回)	未定	・関空利用促進PR等

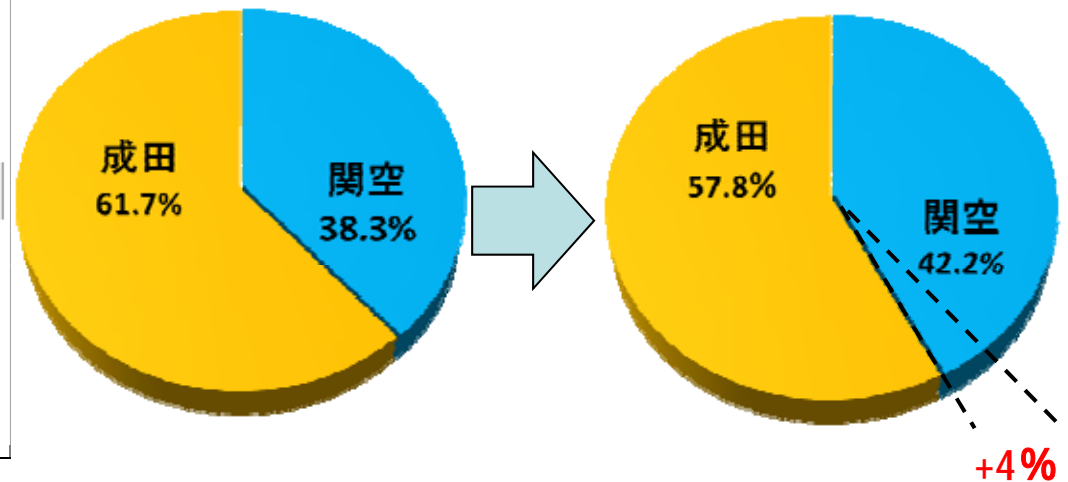
「クールチェーン」医薬品輸送の最適モデルの確立

2010年輸入医薬品5,181億(前年比21%増)、5,060トン(前年比7.1%増)過去最高
 2009年(10月～3月) 2010年(10月～3月)の関空の輸入額シェアは4%増。
 2010年9月30日供用の医薬品専用共同定温庫(KIX - Medica)は反響もよく順調に運用中

【2010年度医薬品輸入額推移】



【2010年度医薬品輸入額シェア】



税関貿易統計をもとに関空会社調べ

【参考: Medicaの利用状況及びスペック】



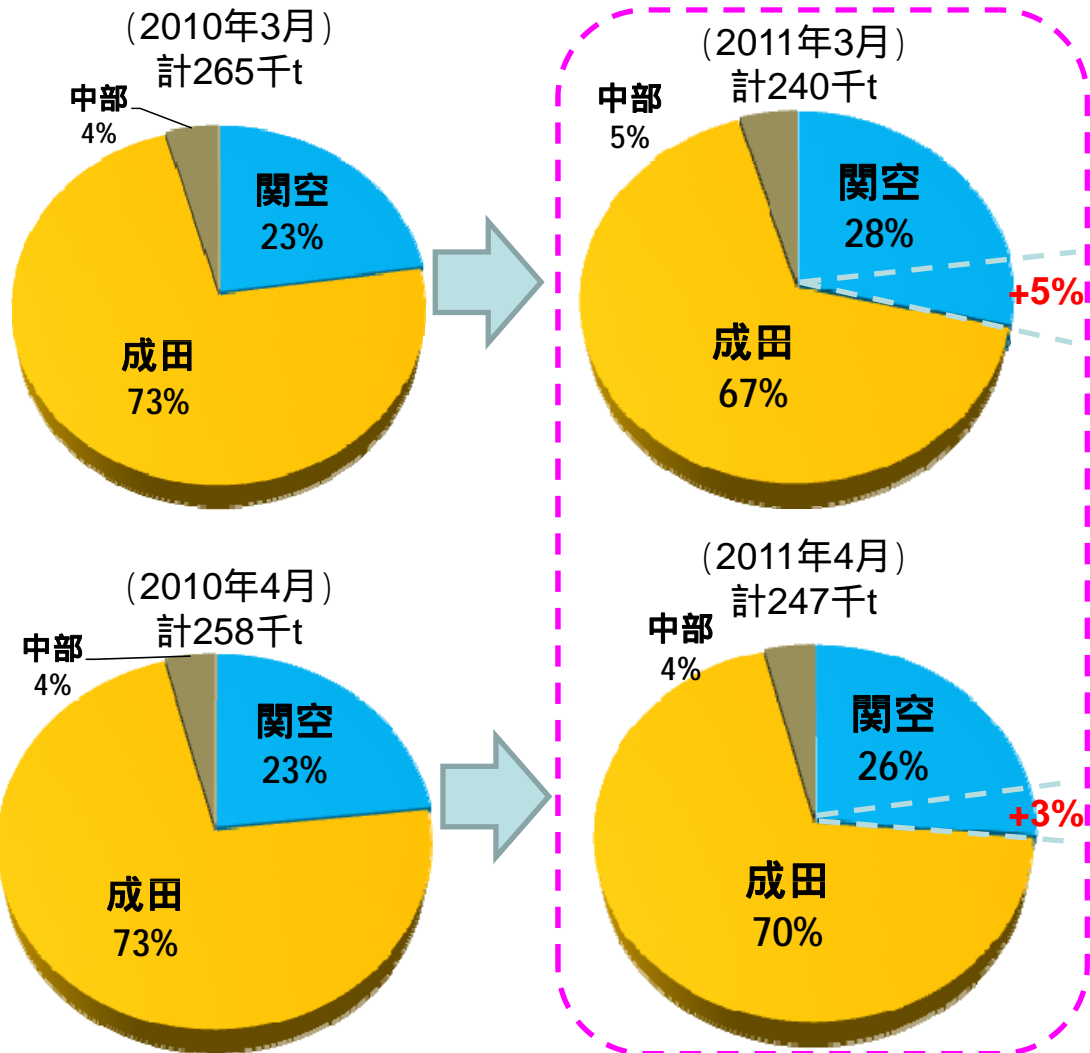
- ・ 20 定温庫 (650㎡) ・ 5 定温庫 (100㎡)
- ・ コンテナ充電設備 (倉庫内15箇所・倉庫外5箇所)
- ・ 航空機への直接搭降載可能

関空のポテンシャル ~ 東日本大震災による物流の補完機能を発揮 ~

東日本大震災の発生により、東日本の物流が西日本に集中。
 関空は首都圏のみならず日本全体の物流を補完する機能を発揮！！

【関空・成田・中部の貨物取扱量(積卸)の比較】

数値は大阪税関発表資料より抜粋



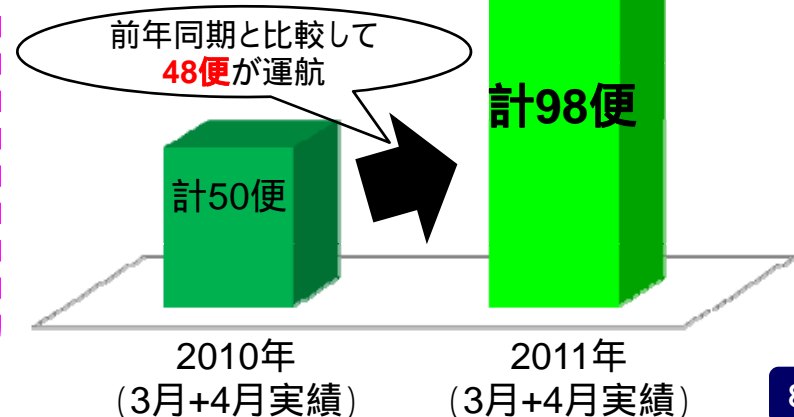
震災の影響により不足した物資の輸送(医薬品やタバコなど)に海外から臨時便・チャーター便が関空に運航！



エアブリッジカーゴ(ロシア)
 エアトランシアイスランド(アイスランド)
 ポーレット航空(ロシア)

【関空における貨物臨時便・チャーター便の比較】

数値は関空会社調べ



エアカーゴワールドで1位獲得

アジア地域(貨物量30万トン～100万トン)の部で2年ぶりに1位へ振り返り咲き(通算4度目)

医薬品専用共同定温庫(KIX - Medica)のオープン等facilities、performanceで高評価

【2011年の結果】 (アジア地域における貨物取扱量30万トン～100万トン未満のカテゴリー)

	Performance	Value	Facilities	Regulatory Operations	総合評価
1. 関西空港	110	105	115	111	110
2. クアラルンプール国際空港	107	114	111	108	110
3. 上海虹橋国際空港	98	105	104	105	103
4. 広州白雲国際空港	104	103	108	98	103
5. 深圳宝安国際空港	93	93	98	104	97



総合得点は2位と同点であるが、分野別得点の合計で関空が上回っている。

Performance	運用面、ハンドリング面、サービス面
Value	料金面、付加価値面
Facilities	施設面、アクセス面 (エプロン、上屋、生鮮設備、高速道路、鉄道等)
Regulatory Operations	税関、セキュリティ等、官公庁の手続き面

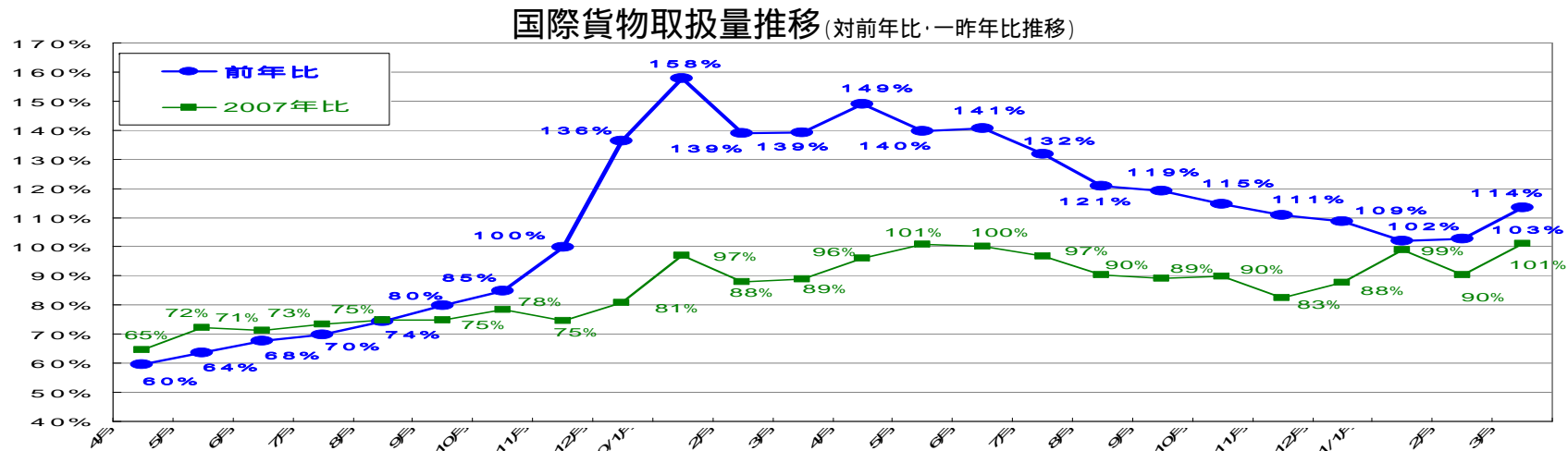
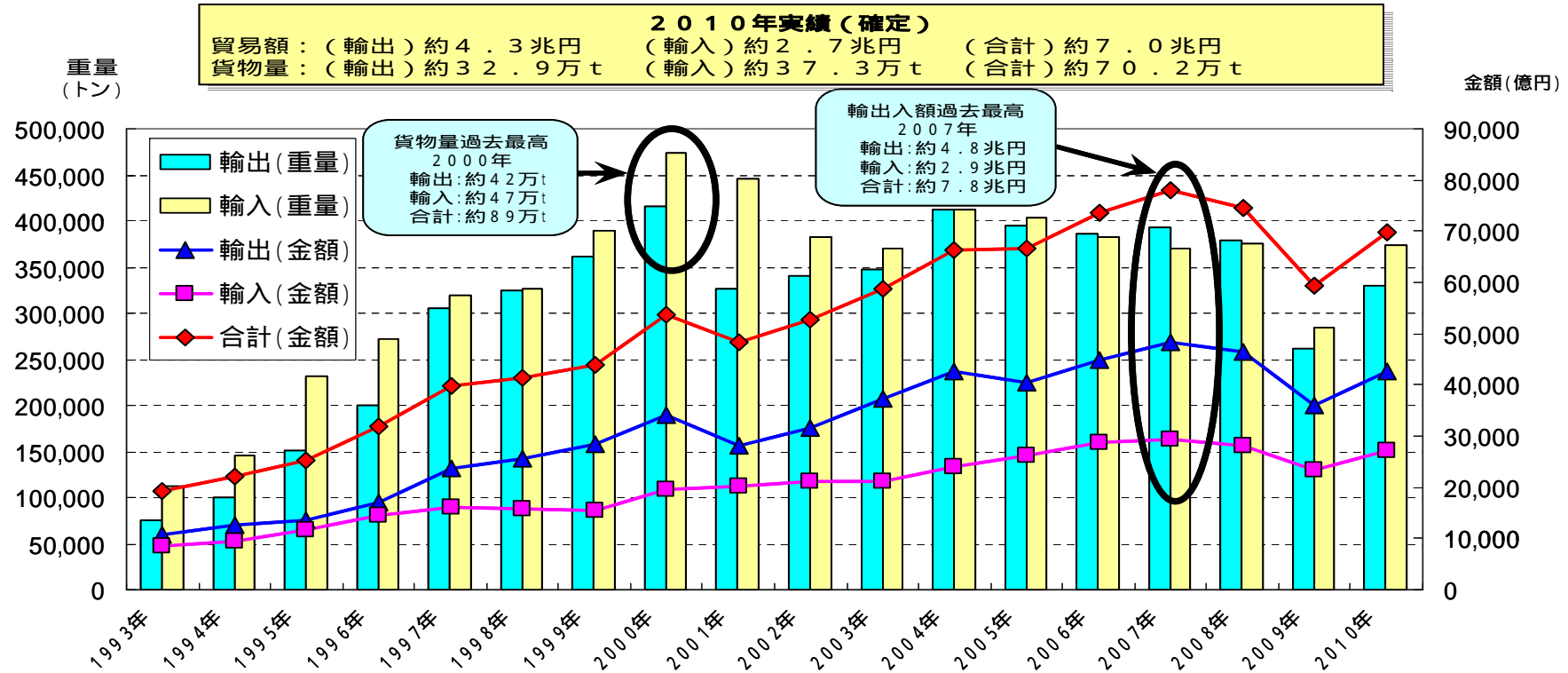
「Air Cargo World」

世界百数十カ国・地域の貨物航空会社や貨物事業者、荷主等に広く購読されている英国 UBM Aviation発行の大手航空貨物専門誌。1942年創刊。発行部数は約33,000部/号 <http://www.aircargoworld.com/>

「Air Cargo Excellence Survey」

「Air Cargo World」読者アンケートにより、サービス・施設・通関・セキュリティ等の各分野別評価、及びこれらの総合評価がおこなわれ、地域別、空港規模別に優秀な空港には「The Air Cargo Excellence Award」が授与される。全世界を対象とした調査は2006年より実施(今回6回目)。

(参考) 関空の国際貨物動向



出典:大阪税関(貿易統計資料)

国土交通省成長戦略会議報告の概要

関西国際空港のあり方については、伊丹空港を含めた抜本的解決策を成長戦略会議において議論されてきたが、平成22年5月17日の最終報告において、関空を首都圏空港と並ぶ国際拠点空港として再生するため、伊丹空港を活用しつつ抜本的なバランスシートの改善による積極的強化を図ることがとりまとめられた。

成長戦略会議航空分野報告((平成22年5月17日)抜粋)

戦略1～3(略)

戦略4: バランスシート改善による関空の積極的強化

関空について、抜本的にバランスシートを改善し、事業運営の徹底的な効率化を実現することで、貨物ハブ化、LCCの拠点化に向けた前向きな投資の実行、競争力・収益力の強化を可能ならしめ、首都圏空港と並ぶ国際拠点空港として再生する。

具体的には、関空の事業価値に加え、伊丹(大阪国際空港)の事業価値や不動産価値も含めてフル活用することとし、持株会社の設立といった方式により両空港の経営統合を先行させつつ、両空港の事業運営権を一体で民間にアウトソースする手法を基本に、価値最大化に向けた民間の経営提案を募集・検討していく。

戦略5～6(略)

関空のバランスシート改善による積極的強化について

関西国際空港の我が国の国際拠点空港としての機能を再生・強化することにより我が国の国際競争力の強化及び関西地域の経済活性化を図るため、新たな統合事業運営会社を設立するとともに、コンセッションを実施。

経営統合の趣旨

1. 国土交通省成長戦略の方針を着実に実現する。

関空を首都圏空港と並ぶ国際拠点空港として再生。

1.3兆円を超える債務を返済し、健全なバランスシートを構築する。

両空港の事業運営権を一体で民間にアウトソース(いわゆるコンセッション契約)する手法を基本に具体的方策を検討、実現させる。

2. 経営統合による収益改善に加え、コンセッションを実現させ、併せて国として以下のような取組みも行うことにより、関空が首都圏と並ぶ国際拠点空港として、関西のみならず日本経済にとって不可欠な人的・物的交流の拠点として機能するよう努めていく。

オープンスカイ政策の推進により、世界から関空への路線開設を促進する。特に、アジア・ASEAN諸国とのネットワークを充実させる。

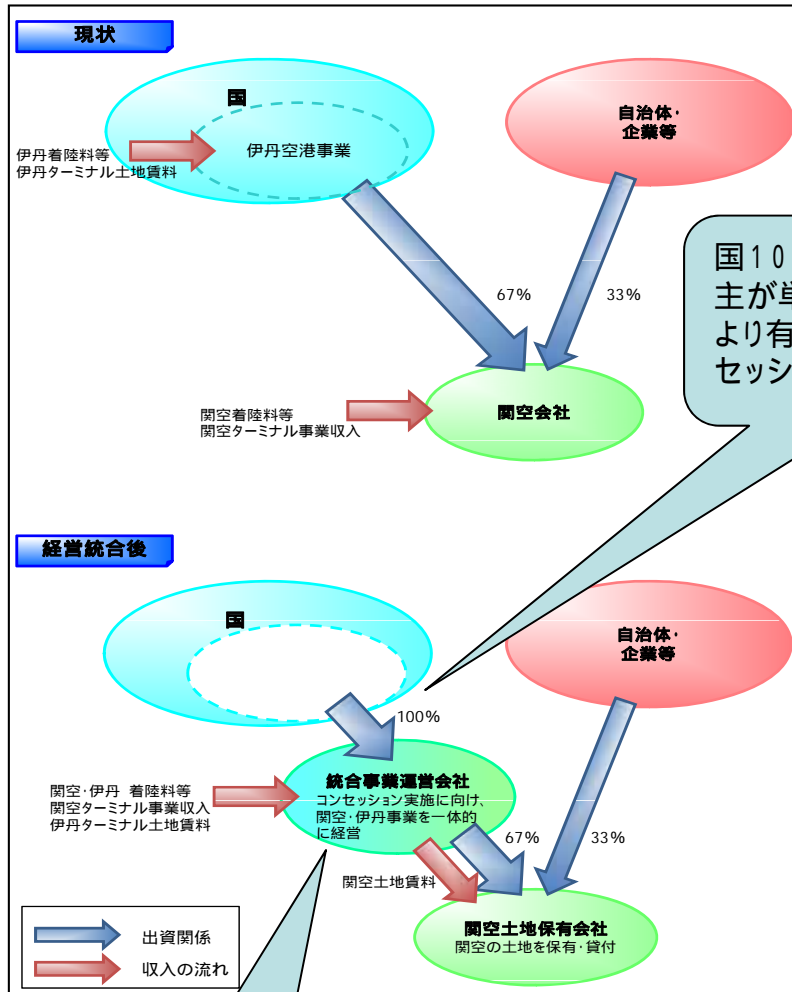
国際拠点空港として、完全24時間空港で深刻な騒音問題がないという関空の強みを活かせるLCCの就航促進、貨物ハブ等を実現する。

国内資本中心による国内線・国際線就航LCC会社について関空を拠点として育成することにより、関空からの国内線就航ネットワークの拡充を図り、内陸ハブとして発展させる。

訪日外国人3000万人の達成に向けて関空利用促進プロモーションの強化等を実現する。

関空のバランスシート改善による積極的強化について

関西国際空港・大阪国際空港の経営統合案(イメージ)



国100%出資となり、株主が単一となることで、より有利で円滑なコンセッションの実施が可能

統合後、運営権売却

統合事業運営会社

【新関西国際空港(株) <仮称>】

- 【統合後の資産】
- ・伊丹土地、滑走路等
 - ・関空滑走路、ターミナル等

- (設立の目的・責務)
- ・関空の国際拠点空港としての**再生・強化**。
 - ・国際競争力の**強化**及び関西地域の経済の**活性化**。
 - ・関空会社の債務の**確実な返済**。
 - ・コンセッションを円滑に実施するための経営基盤の**強化**。
 - ・関係地方公共団体等関係者との**連携・協力**等

土地保有会社

【関西国際空港(株)】

- 【統合後の資産】
- ・関空の土地

